

能楽クロスワード 2問目

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|--------|---------|----|----|----------|----------|----|----|-----|-----|----------|-----------|-----|-----|-----------|-----|
| 一 | | 1 四 | 七 | | 十 | | 2 | 十六 | 十八 | 二十 | | 3 二十五 | | 二十九 | | | |
| 4 | | | | | 5 | 十二 | | 6 | | | | 7 二十三 | | | | | |
| | | 8 | | | | | | | 9 | | | | | 10 | 三十一 | 三十四 | |
| | 11 三 | | | | | | 12 十五 | | 十九 | | | | 13 二十七 | | | | |
| 14 二 | | | 15 | 九 | | 16 十三 | | | 17 | 二十一 | 二十二 | | 二十六 | | | | |
| 18 | | 五 | | 19 | 十一 | | | | 20 | | | | 21 | 三十 | 三十二 | | |
| 22 | | | | 23 | | | | | 24 | | | | 25 二十四 | | 26 | | 三十五 |
| 27 | | | 28 八 | | | | 29 | 十七 | | | | 30 | | 二十八 | | | |
| | 31 | 六 | | | | | 十四 | | 32 | | | | | | | 33 三十三 | |
| | | | | | 34 | | | | | | | 35 | | | | 36 | |

初心者向け？

横の問題

- 1 芦刈「芦火焚く屋は〇〇たれて」
- 2 玄象「富島の磯や〇〇〇〇〇」
- 3 橋弁慶の小書き。前場に常盤御前が前シテで登場
- 4 紅葉狩「殊に飲酒を破りなほ。〇〇〇〇妄語も諸共に」
- 5 頭は猿、尾は蛇、手足は虎の妖怪。頼政に退治される。
- 6 菊慈童は帝のこれを跨いで山に流されます。
- 7 閻魔様のお裁き
- 8 (曲名)牛若丸が鏡の宿で元服する曲。
- 9 (曲名)播州室の明神の前で遊女が舞を舞うと明神様が現れます。
- 10 放下増や花月、自然居士がこれを舞います。
- 11 唐船のツシ、ソソシともう一人
- 12 三輪山の近くにある神社。元伊勢信仰もあります。
- 13 (曲名)盧生が皇帝になる夢を見ます。
- 14 匂いの種類は源氏物語の数。「源氏〇〇」お装束の柄にも。
- 15 春日龍神で明恵上人が参拝すると膝を屈めてお出迎えます。
- 16 真・行・〇〇
- 17 翁の別の言い方。
- 18 殺生石「我〇〇〇の床を立ち去らず」
- 19 (曲名)菅原道真が雷神となって宮中で暴れる曲。
- 20 玄宗皇帝の最愛の妃の家の名前
- 21 誓願寺の小書き、クセの最初に拍子を踏む「〇〇〇〇拍子」
- 22 たいていの幽霊はこれで消えます。
- 23 光源氏が流されたところ
- 24 鉄輪の女が通っていた時刻「〇〇三つ刻」
- 25 (曲名)白羽の矢の由来となった故事が語られる曲
- 26 芦刈「例えば薄ともいい、穂に出でぬれば〇〇〇と言えるが如し」
- 27 お狂言方が座っている所、〇〇欄干
- 28 船弁慶「今更驚くべからず、〇〇〇悪霊恨みをなすとも」
- 29 隔月発売の能と狂言の総合誌
- 30 安宅の小書き「〇〇〇〇之舞」
- 31 〈漁火〉何と読む？
- 32 妖怪の類はこれに乗って現れます。
- 33 阿漕の後シテが持っているもの
- 34 能楽の祖 自然居士や通小町などを演じました。
- 35 絵馬の後ツシの一人。神楽を舞います。
- 36 能舞台の後ろにはこれが書いてあります。

縦の問題

一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

二十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

三十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

四十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

五十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

六十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

七十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

八十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十一 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十二 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十三 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十四 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十五 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十六 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十七 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十八 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

九十九 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

一百 (曲名)「初冠」梅の花に蝶が舞う。武官の歌は巻の居城。楽園の例えにも。

能楽クロスワード 2問目

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| え | | す | す | | い | | こ | や | な | に | わ | | ふ | え | の | ま | き |
| じ | | い | ん | | ぬ | え | | ま | く | ら | | さ | た | | う | | |
| ま | | え | ぼ | し | お | り | | ん | | む | ろ | ぎ | み | | か | つ | こ |
| | そ | い | う | | う | | ひ | ば | ら | | | | | か | ん | た | ん |
| こ | う | | し | か | | そ | う | | し | き | さ | ん | ば | ん | | | |
| ち | し | き | | ら | い | で | ん | | よ | う | か | | ら | い | ご | う | |
| よ | あ | け | | す | ま | | | | う | し | | か | も | | お | ば | な |
| う | ら | | た | と | い | | は | な | も | よ | | え | ん | ね | ん | | か |
| | い | さ | り | び | | て | | あ | ん | う | ん | | | ざ | | あ | み |
| | | ど | | | か | ん | あ | み | | | | う | ず | め | | ま | つ |